

## 【応募に際しての注意事項】

- 応募作品は返却いたしません。
- 他の公募展、コンクール等に応募した作品ではないこと。※二重応募の場合選外となります。
- 「学校住所・電話番号」「学校名」「担当教諭名」「応募者学年・性別・応募者氏名」など、ご記入いただいた個人情報については、本公募展の目的以外には使用いたしません。  
※本案内の裏面にそのままご記入くださるか、コピーしてお使いください。また、APA(社)日本広告写真家協会のホームページ上(<http://www.apa-japan.com>)の専用バナーをクリックして、応募用紙のダウンロードもできます。
- 作品1点につき応募用紙を1枚ずつ記入の上、裏面に貼り付けてください。
- 作品の著作権は作者に帰属いたします。
- 入賞・入選者の著作権は主催者・共催者に属し、次回の公募展の広報・普及活動や、各種媒体で使用させていただきます。
- 入賞・入選者の作品は図録(有償)に掲載されることがあります。

**【応募資格】** 図工・美術の教育においてカメラを使った授業を行った小学校や中学校を対象とします。

※必ず学校を通してご応募ください。

**【テーマ】** 「図工・美術にカメラ 写して発見、深まる表現」

児童・生徒が学校の教育活動で造形表現した作品を、自分自身で撮影した写真です。

自分で表現した造形作品のよさや、周りの風景との関係の面白さなどが表れた写真をお待ちしています。

また、自分の写真についての言葉も添えてください。

## 【応募方法】 ①応募用紙

※応募要項最後のページのものをご利用ください。(コピーも可)

1枚の写真とその写真についての言葉

※どのような発見をし、どのような思いや考えを持ってその写真を撮影したかについて、応募用紙に98文字以内で読みやすく書いてください。タイトルは15文字以内。

※本人が書いたそのままの文字が展示の際キャプションの一部として掲示されます。(上位受賞者)

## ②2Lサイズ(12.7×17.8cm)の写真

※写真の裏には作品目録に必要事項を記入したものを必ず貼付してください。

※児童・生徒が学校の教育活動で造形表現した作品を被写体として画面に入れ、自分自身で撮影した写真であること。

※自分で表現した造形作品のよさや、周りの風景との関係の面白さが表れた写真であること。

※写真には、絵や文字をかき込む、画像合成処理をする、切るなどの加工を施していないこと。

※入賞作品は四つ切りまたは六つ切り、入選作品は、2L版にて展示されます。

## ③写真のデータ 各写真5MB以上

※各写真データ名には、各校の応募作品の通し番号と作者名を付けてください。

○応募者の出席番号、名前をリストにしたものをデータでご提出ください。